

## 今夏の需給見通し

- 今夏については、川内原子力1,2号機、及び新大分3号系列4軸が供給力として見込めることなどから、安定供給が確保できる見通しです。
- なお、今回の需給見通しについては、熊本地震に伴う一部の水力発電所の停止影響を考慮しております。（4/8公表時点から水力供給力3万kW減少）

【最大電力バランス(ピーク発生時間:17時)】 [万kW]

	7月	8月	9月
需要 (H25年度並み猛暑)	1,564	1,564	1,436
供給力(合計)	1,854	1,782	1,611
原子力	178	178	178
火力	1,222	1,221	1,129
水力	108	104	107
揚水	230	160	142
太陽光・風力	125	128	65
地熱	16	16	16
融通	0	0	0
新電力等	▲25	▲25	▲25
予備力 [予備率]	290 [ 18.5% ]	218 [ 13.9% ]	175 [ 12.2% ]

(注) 四捨五入の関係で合計値が合わないことがある

〈参考:点灯ピーク時(19時)の需給バランス〉 [万kW]

	7月	8月	9月
需要 (H25年度並み猛暑)	1,519	1,519	1,414
供給力(合計)	1,738	1,664	1,546
予備力 [予備率]	219 [ 14.4% ]	145 [ 9.6% ]	132 [ 9.4% ]